

■新刊・書評依頼書

- 小林隆児著『アラン・ショア入門——感情調整と右脳精神療法』3,300円, 2024年9月刊, 岩崎学術出版社
- 浅井伸彦, 杉山崇編著『公認心理師ハンドブック 心理支援編』2,970円, 2024年7月刊, 北大路書房
- マイケル・D・ヤブコ著『違いがわかるセラピスト——「どうやって」の質問で違いを生み出し, セラピーの針路を定める』3,960円, 2024年8月刊, 北大路書房
- グレゴール・ジュヴェルツ, マシヤ・ジュヴェルツ著『マインドフルネス・コンパッション指向 統合的心理療法』4,620円, 2024年9月刊, 北大路書房
- 菅佐和子作, おがわさとし画『マンガねこの言いぶん——もしもカウンセラーが耳を傾けたら』1,980円, 2024年6月刊, 木立の文庫
- 増井武士著, 神田橋條治解説『精神療法でわたしは変わった2——「よい子」の危うさ』1,760円, 2024年7月刊, 木立の文庫
- ロバート・W・ネイ著『アンガーマネジメント・ワークブック——STOPメソッドで破滅的な反応から建設的な行動へ』3,850円, 2024年7月刊, 金剛出版
- 松本智子, 中島美鈴著, 大原由軌子絵『子育て中の臨床心理士が書いた 産後ママの「ココロ」に向きあう本——なんとか毎日を乗り切るための認知行動療法』2,640円, 2024年8月刊, 金剛出版
- 山口貴史著『サイコセラピーを独学する』3,960円, 2024年9月刊, 金剛出版
- 山崎孝明著『当事者と専門家——心理臨床学を更新する』3,740円, 2024年9月刊, 金剛出版
- エリック・ラウクス著『マインドフルな大学生——大学からはじめる! 自らが望む人生を築くための実践ガイド』3,300円, 2024年8月刊, 金剛出版
- 村瀬嘉代子著『心理支援と生活を支える視点——クライアントの人としての存在を受けとめるために』3,300円, 2024年9月刊, 金剛出版
- フラビオ・カニストラ, フェデリコ・ピッチリーリ著『シングルセッション・セラピー——心理臨床の原理と実践』4,620円, 2024年9月刊, 金剛出版
- 齋藤豪, 久保千春, 郷久鉦二監修『新・女性の心身医学』8,800円, 2024年9月刊, 金剛出版
- 下里誠二, 木下愛未編著『精神科医療における暴力とケア』3,740円, 2024年9月刊, 金剛出版
- 内海健著『増補版 精神科臨床とは何か——「私」のゆくえ』3,080円, 2024年7月刊, 春秋社
- エリーザベト・ルーカス著『ロゴセラピー——人間への限らない畏敬に基づく心理療法』3,300円, 2024年8月刊, 新教出版社
- クリス・モーソン編『ウィルフレッド・ピオン未刊行著作集』3,630円, 2024年7月刊, 誠信書房
- 香山リカ著『精神科医はへき地医療で“使いもの”になるのか?——私の転職奮闘記』1,980円, 2024年7月刊, 星和書店
- 中島美鈴, 若杉美樹, 渡辺慶一郎著『大学生の時間管理ワークブック——ADHDタイプや発達障害グレーゾーンでも大丈夫! 効率重視でやる気が出る失敗しないマネジメント術』1,980円, 2024年7月刊, 星和書店
- クリストファー・ボラス, デイヴィッド・サンデルソン著『こころの秘密が脅かされるとき——心理臨床における守秘義務と倫理の問題』3,960円, 2024年4月刊, 創元社
- 下山晴彦編著『そもそも心理支援は, 精神科治療とどう違うのか——対話が拓く心理職の豊かな専門性』2,420円, 2024年5月刊, 遠見書房
- 野島一彦著『エンカウンター・グループの理論と実践——出会いと成長のグループ体験を学ぶ』3,080円, 2024年8月刊, 遠見書房
- 岡本祐子著『中年からのアイデンティティ心理学——成人期の危機と発達』3,960円, 2024年9月刊, ナカニシヤ出版
- アメリカ・ケリー著『ガスライティングという支配——関係性におけるトラウマとその回復』2,420円, 2024年7月刊, 日本評論社
- 池田暁史著『メンタライゼーションと遊ぼう——愛着外傷への支援が解き明かすこころの臨床』2,420円, 2024年8月刊, 日本評論社